

2014年3月期

第2四半期決算説明会資料



2013年10月29日

株式会社ドリームインキュベータ

注： 当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会などの情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化などの事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、業績予想などの数値は、その正確性を保証するものではありません。投資に際しての最終的なご判断は、お客様ご自身がなされますよう、お願いいたします。



上期決算概況

各事業の状況

(参考)会社概要

- 増収増益(前年同期比: 売上高+15.0%、純利益+37.9%)
- 営業投資はIPO 2社、11月に3社目がIPO予定
- 含み益が増加(1,446百万円*。売れば「営業利益」)
- 中長期成長基盤構築を強化
 - 既存事業投資の成長加速
 - 新規事業投資・営業投資の仕込み

* 潜在株式を含めた、上場済投資先分(2013年9月末時点)

2014年3月期上期 連結P/L

	2013年3月期上期 (百万円)	2014年3月期上期 (百万円)	対前年同期比 増減率 (%)
コンサルティング売上	1,408	1,084	▲23.0
保険売上	1,989	2,421	21.7
営業投資売上	128	478	272.2
その他売上	287	400	39.2
売上高合計	3,813	4,385	15.0
コンサルティングサービス売上原価	709	688	▲3.0
保険料収入原価	831	1,142	37.5
営業投資原価	147	145	▲1.2
その他原価	203	286	41.2
販管費	1,433	1,601	11.8
売上原価・販管費合計	3,324	3,865	16.3
営業利益	489	519	6.3
営業外損益	▲14	17	—
経常利益	474	537	13.2
特別損益・税金・少数株主利益等	▲154	▲95	—
当期純利益	320	441	37.9

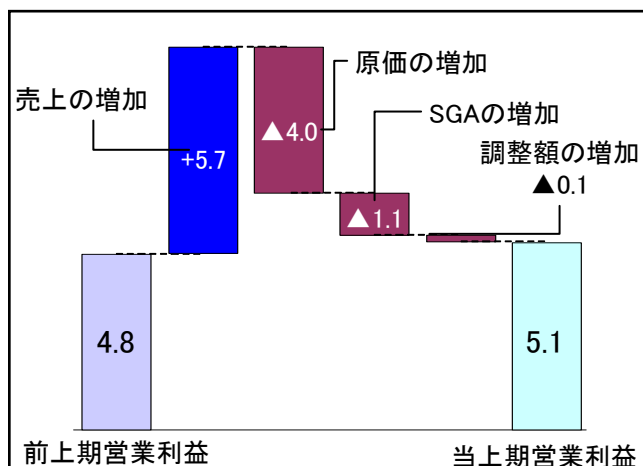
注： 金額の表示単位未満は切り捨て



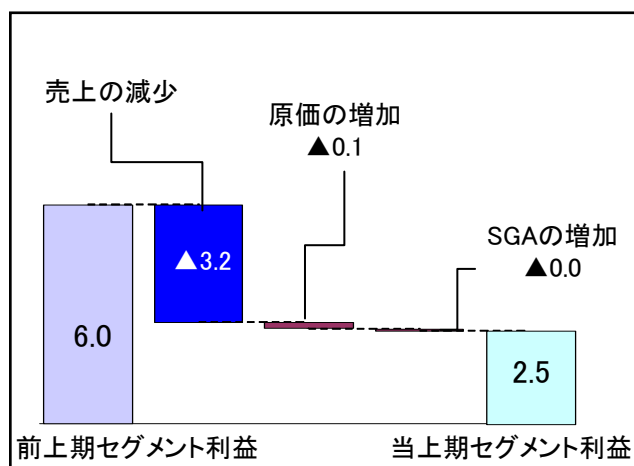
セグメント損益増減内訳

(単位: 億円)

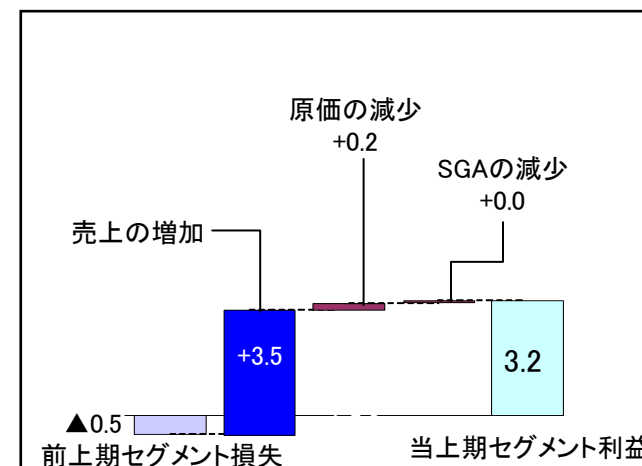
全体(+0.3億円*)



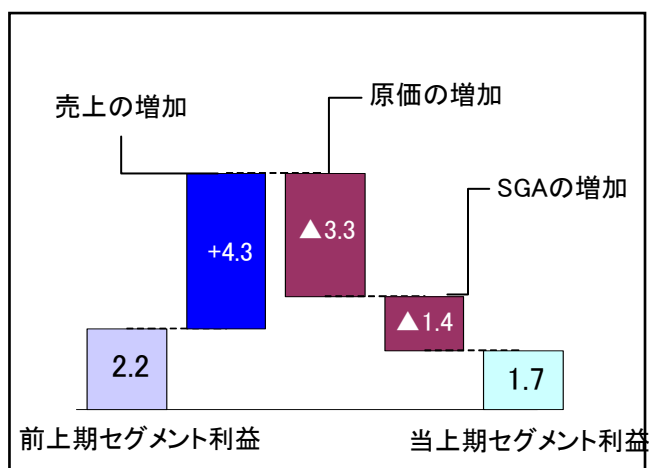
コンサルティング事業(▲3.4億円)



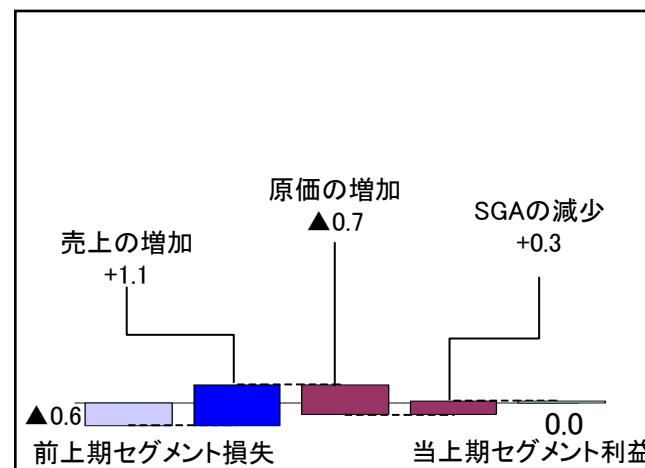
営業投資事業(+3.7億円)



保険事業(▲0.5億円)



その他事業(+0.6億円)



* 括弧内の数値は営業損益の増減額
 注: 金額の表示単位未満は切り捨て

2014年3月期上期 連結CF

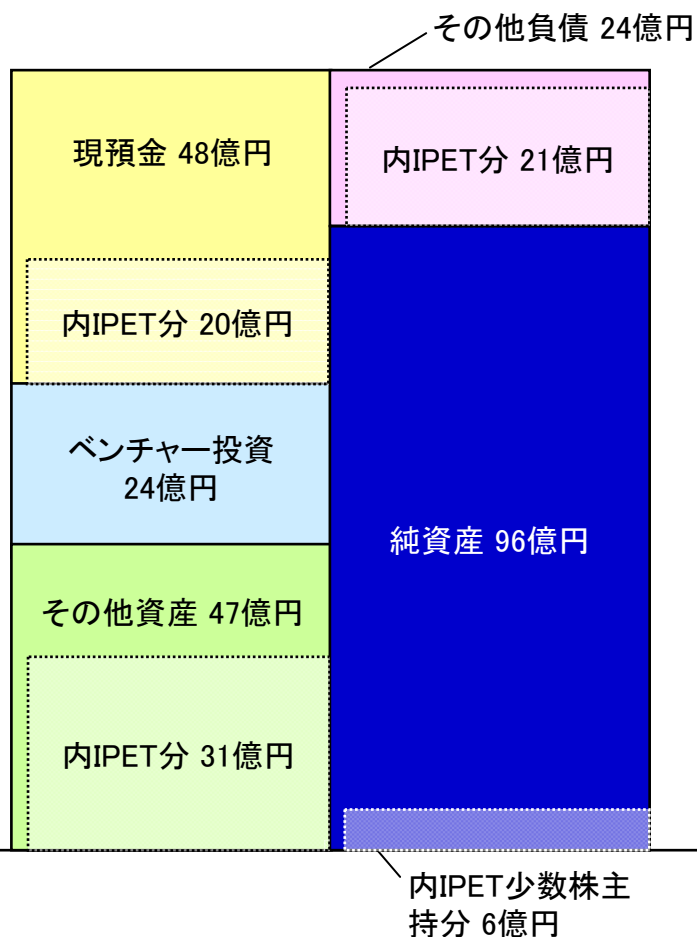
科目	金額	内訳
コンサル収入	7.7 億円	
営業投資収入	4.2 億円	
保険料収入	23.9 億円	
その他収入	3.4 億円	
収入合計	39.3 億円	
固定費等	29.0 億円	
営業投資有価証券取得	0.3 億円	
支出合計	29.3 億円	
営業C/F	9.9 億円	
定期預金	-3.0 億円	
113条繰延資産繰入	-2.6 億円	
その他収入	-1.3 億円	貸付による支出0.4億円、敷金の支出0.4億円等
投資C/F	-7.0 億円	
配当金の支払	-1.9 億円	
その他収入	0.1 億円	
財務C/F	-1.8 億円	
外貨換算差額	0.1 億円	
C/F合計	1.1 億円	
実質現預金増加額	4.2 億円	定期預金(3ヶ月超)を含む実質C/F

注: 金額の表示単位未満は切り捨て

連結B/S

2013年3月末

(総資産: 120億円)

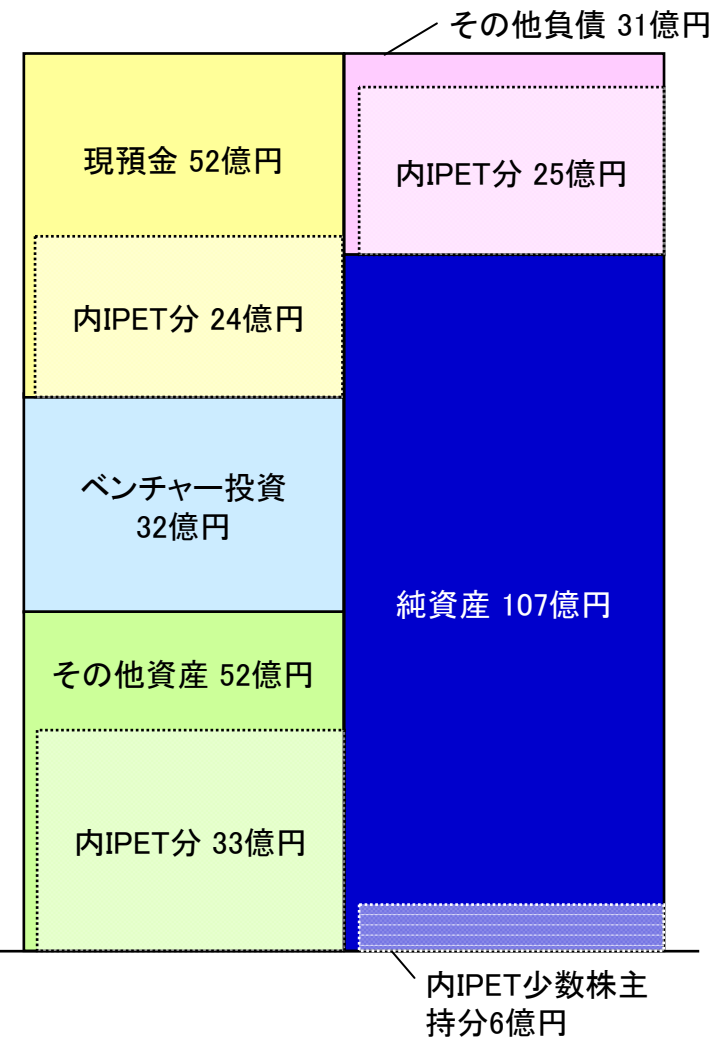


純資産 増減内訳

● ストックオプション行使	+0.2億円
● 当期純利益	+4.4億円
● その他包括利益	+7.8億円
● 配当金の支払	△2.0億円
● 新株予約権	+0.3億円
● 少数株主持分(保険)	+0.2億円
合計	+11.0億円

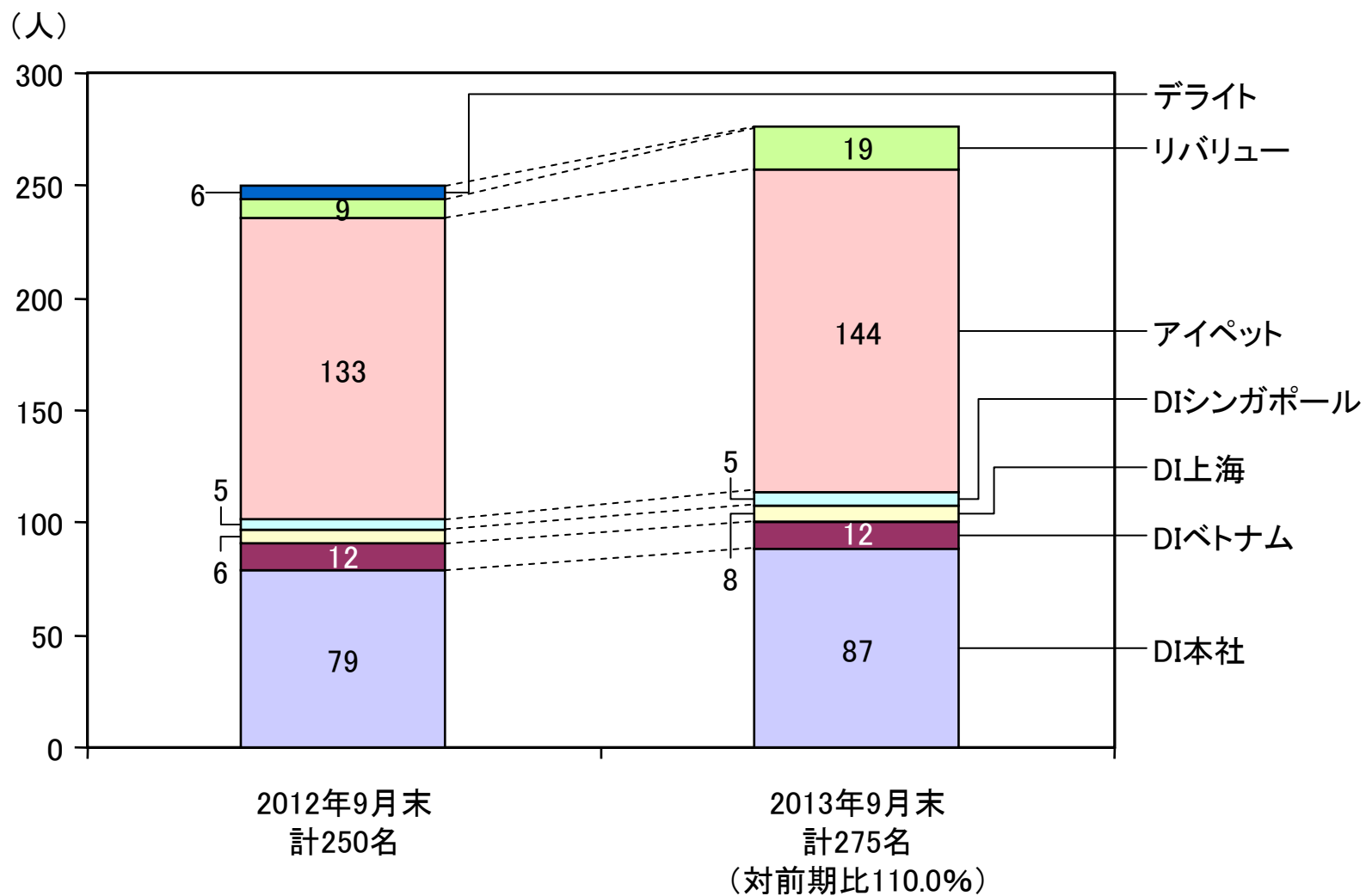
2013年9月末

(総資産: 138億円)



注: 金額の表示単位未満は切り捨て

連結人員数



注: 各内訳人数は勤務地ベース



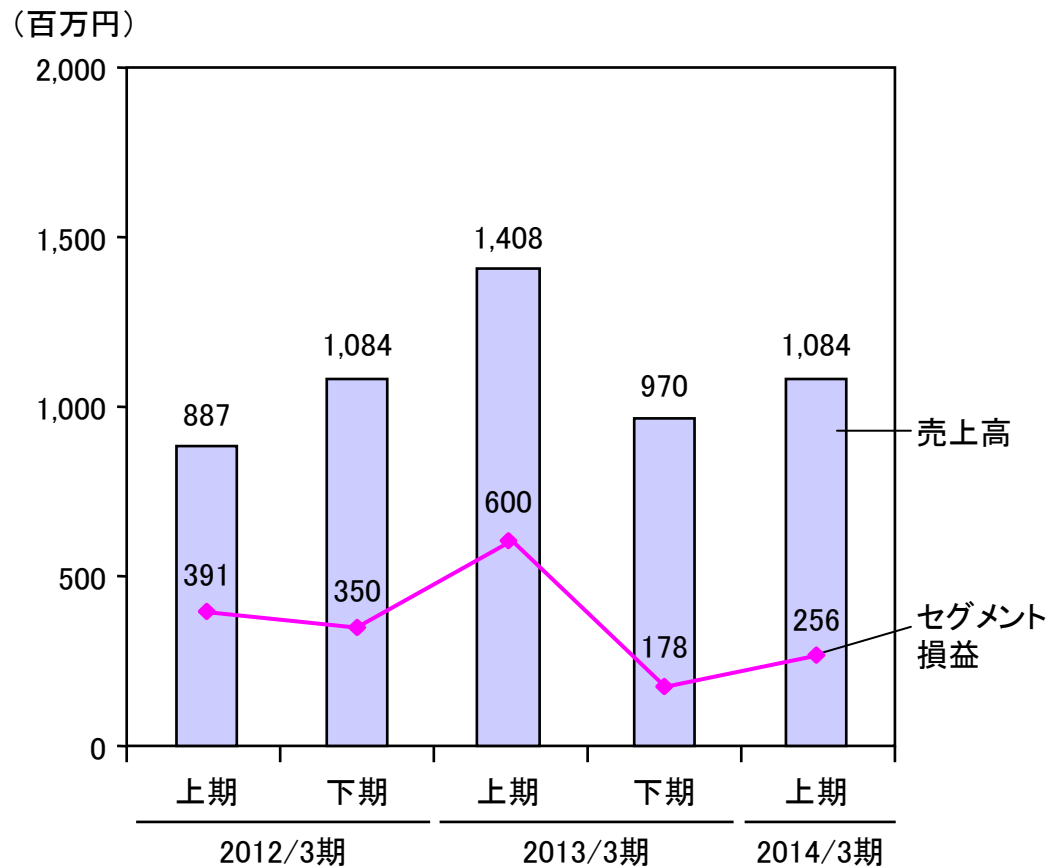
上期決算概況

各事業の状況

(参考)会社概要

1. コンサルティング事業セグメント

業績推移



取組状況

上期売上高はやや低調

- 前年同期比▲23.0%、前年下期比+11.8%
- 顧客数は堅調だが、一社当たりのPJ件数や平均PJ単価が減少
 - 新サービス(M&A、教育)、海外拠点の新規顧客からのプロジェクト

連結グループ全体の既存事業投資先の増強や、新規事業投資の仕込み・開発に、ビジネスプロデューサー要員を一部シフト

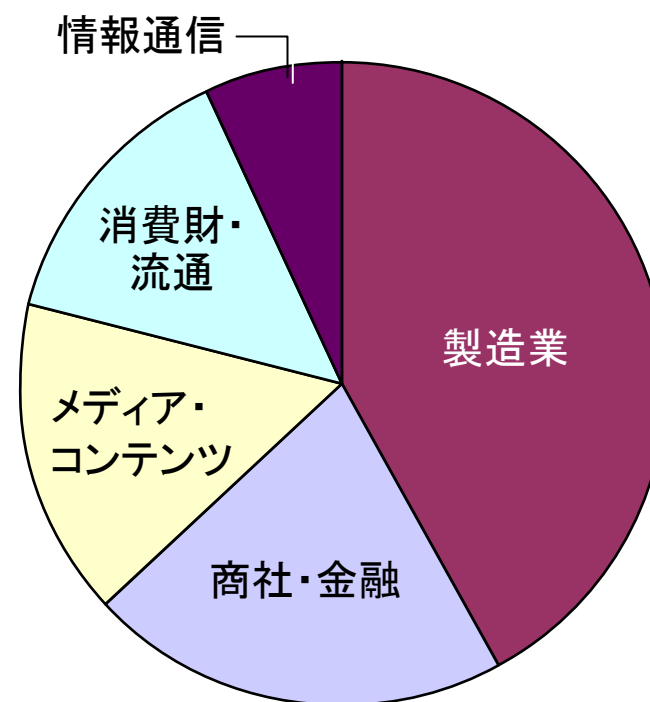
通期では、前期程度の売り上げを見込む

コンサルティング事業 顧客分布

顧客の規模

経常利益	業界順位(企業数*)			
	1位	2位	3位	4位以下
5,000億円以上	3			
1,000～5,000億円	4	2	1	1
500～1,000億円	2			1
100～500億円	1	5	2	4
100億円未満				2
合計	10	7	3	8

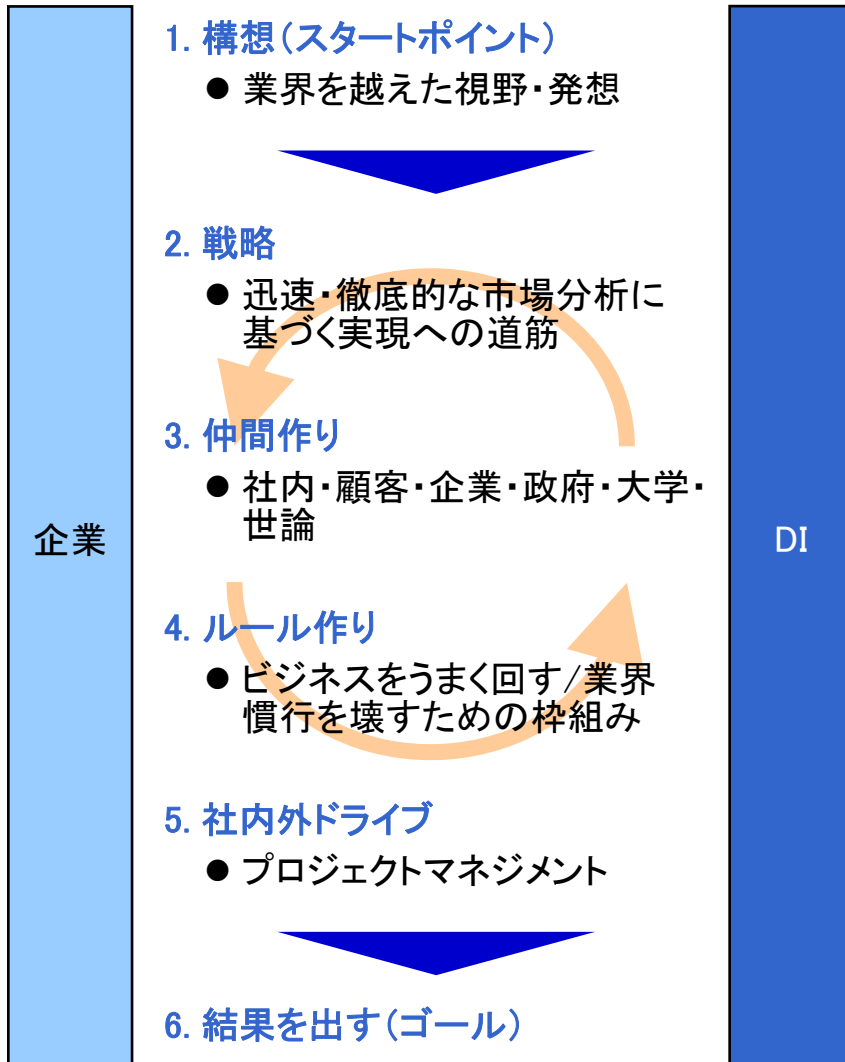
顧客の業種



* FA事業、教育事業、海外事業の顧客企業を含む(ただし、非営利団体を除く)

ビジネスプロデュース支援の構造

ビジネスプロデュース支援の実績例



構想・戦略



支援企業

“グリーンシティ構想” ● 経産省の最優先産業戦略に位置付け	×	● 自動車メーカー(EV) ● 不動産デベロッパー ● 電力/ガス、重電 他
省エネ機器の国際展開構想 (標準化などを含む)	×	● 家電メーカー
大型蓄電池を軸とした、エネルギー・システムの産業戦略	×	● 重電メーカー、IT企業 ● 自動車メーカー 等
日本版リサイクルメジャーの構想設計	×	● 商社、家電メーカー、 ● 大手リサイクル企業 等
システム・インフラ輸出戦略 ● 有望分野特定、戦略	×	● 商社、インフラオペレーター ● 重電メーカー、IT企業 等
クールジャパンのコンセプト設計、有望事業例の基準設定	×	● メディア、コンテンツ、IT ● 消費財、流通 等
医療産業の海外展開モデル設計、再生医療戦略設計	×	● メーカー(製薬、機器) ● 商社、IT企業 等
有望な農林水産技術の産業化ロードマップ	×	● 食品メーカー、流通企業 ● 化学・素材企業、電機 等
高齢化に対応したまちづくり ● コンパクト化と産業創造を両立させるモデル構想	×	● 自治体 ● 不動産デベロッパー ● メーカー(自動車、電機) 他

大企業経営者向けセミナーを実施

概要



日時： 2013年10月18日(金)
 場所： ANAインターコンチネンタルホテル東京
 参加者： 大企業経営者・幹部 約100名

プログラム

基調講演① 「非常識が常識になる時代の経営戦略」
 慶應義塾大学 常任理事 國領 二郎

基調講演② 「集合知とアーキテクチャ思考によるビジネスデザイン」
 ドリームインキュベータ 代表取締役社長 山川 隆義

パネルディスカッション 「『融合』が収益を生む時代のビジネス設計とは」

<パネリスト>

慶應義塾大学 常任理事 國領 二郎

経済産業省 大臣官房審議官 広瀬 直

富士フィルム 取締役常務執行役員 戸田 雄三

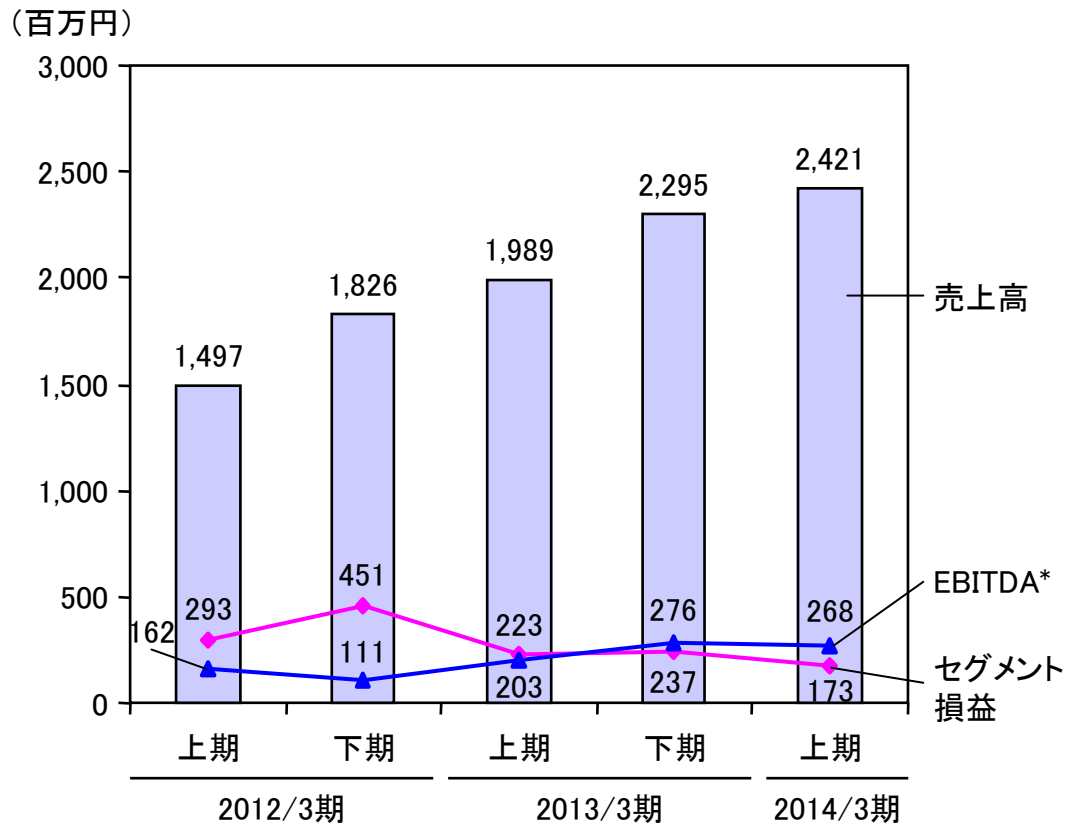
ドリームインキュベータ 代表取締役社長 山川 隆義

<モデレータ>

ドリームインキュベータ 代表取締役会長 堀 紘一

2. 保険事業セグメント

業績推移



取組状況

上期の業績は堅調に推移

- 新規獲得、継続率ともに堅調
- 来期の増収増益に向けて、各施策を
実行中

引き続き営業面を強化

- 営業を増員するとともに、役割分担により生産性の向上を図る
- 社員教育を強化し、個々人のレベルアップを図る

「守り」も整備

- コンプライアンス面を強化(人員強化、社員教育の徹底)
- 査定(引受、支払、等)を適正化(獣医活用、等)

* 金利、税法、及び保険業法特有の会計処理の影響を取り除いた実質利益

アイペット単体P/L

(単位:百万円)	2013/3上期	2014/3上期	増減率
売上高	1,989	2,421	21.7%
支払保険金	619	794	28.4%
支払備金繰入額	42	52	24.6%
普通責任準備金繰入額	106	217	104.7%
異常危険準備金繰入額	63	77	22.7%
売上原価	831	1,142	37.5%
売上総利益	1,158	1,278	10.4%
販売費及び一般管理費(①除く)	1,011	1,140	12.7%
113条影響除外営業利益	146	138	-5.8%
保険業法113条繰延	▲ 245	▲ 266	8.5%
保険業法113条繰延資産償却	202	233	15.2%
保険業法特有償却①	▲ 43	▲ 33	-23.3%
単体営業利益	190	171	-9.8%

注: 金額の表示単位未満は切り捨て

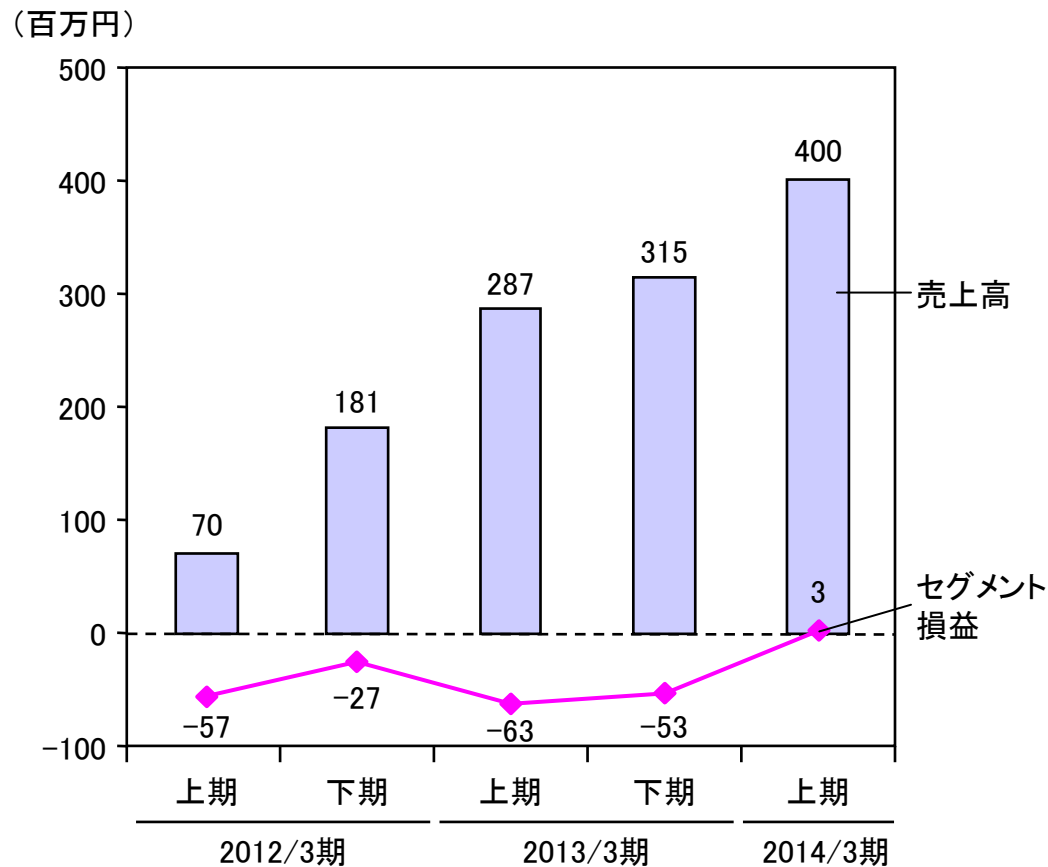
アイペット単体B/S

(単位:百万円)	2013年3月末	2013年9月末	増減率
現預金	2,071	2,482	19.9%
未収保険料	225	245	8.8%
保険業法113条繰延資産	1,889	1,922	1.8%
その他資産	970	1,066	9.8%
資産合計	5,157	5,717	10.9%
支払備金	191	244	27.6%
責任準備金	1,297	1,514	16.7%
異常危険準備金	405	483	19.2%
保険契約準備金	1,895	2,243	18.4%
その他負債	287	342	19.1%
負債合計	2,183	2,586	18.5%
資本金	3,064	3,064	0.0%
資本剰余金	2,777	2,777	0.0%
利益剰余金	▲ 2,868	▲ 2,711	-5.5%
純資産合計	2,973	3,130	5.3%
負債および純資産合計	5,157	5,717	10.9%
ソルベンシーマージン比率	258.3%	262.6%	

注: 金額の表示単位未満は切り捨て

3. その他セグメント

業績推移



取組状況

株式会社リバリュー(リバースサプライチェーン事業、持分100%)

- 通販・EC等からの仕入れが増加
- 倉庫を移転(面積3倍に拡張)し、オペレーション体制を増強中
- 上期業績はほぼ計画通り: 単体売上高 3.7億円、経常利益 0.1億円
- 現状取り組みの継続で通期黒字は可能だが、下期は期間損益よりも、中期成長基盤作りへの資源集中投下を優先したい

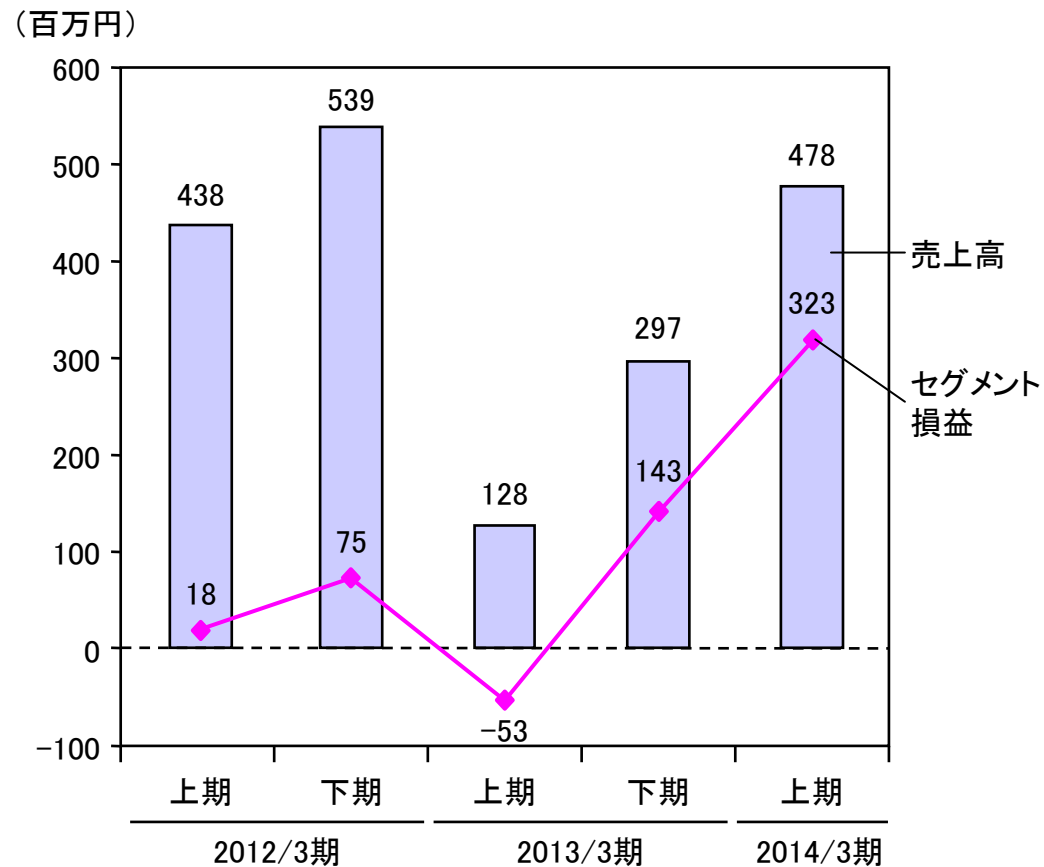
上記の他、日本知財ファンド(TGC商標権、持分60%)に加え、株式会社フェノロッサ(映像コンテンツマネジメント、持分20%)へ出資

- いずれも事業拡大の仕込みフェーズ

4. 営業投資事業セグメント

業績推移

取組状況



主要ポートフォリオ(百万円)* 17社

- IT・メディア 1,580(10社)
- サービス 238(3社)
- 環境・エネルギー 91(3社)
- その他 172(1社)

投資 3社

- 新規 1社、S/O行使 2社
- 下期投資決定済2社

IPO(上期) 2社

- 11月に3社目(アライドアーキテクト(株))がIPO予定

含み益(2013年9月末時点)**

- 1,446百万円

* 簿価200万円以上の投資先のみ
 ** 潜在株式を含めた、上場済投資先分

IPO銘柄の内訳



社名	(株)フォトクリエイト	(株)サンワカンパニー	アライドアーキテクト(株)
事業	写真ネット販売	輸入建材販売	ソーシャルメディア マーケティング
IPO時期	7/10	9/13	11/29(予定)
保有株数*	86,800株	600,000株	646,000株
保有シェア*	6.3%	17.3%	15.6%

(参考)直近業績

● 売上	24.8 億円	46.4 億円	10.7 億円
● 経常	1.3 億円	4.3 億円	1.6 億円
● 当期	0.6 億円	2.2 億円	1.3 億円
● 純資産	2.8 億円	6.5 億円	3.7 億円

* 2013年9月末時点(含、潜在)

新規投資先*



BREAKER

社名	(株)オフィスクレッシェンド	ブレイカー(株)
設立	1987年6月	2013年8月
事業概要	ドラマ・映画制作 <ul style="list-style-type: none"> ● 堤 幸彦、大根 仁、他著名監督所属 ● 主要作品 <ul style="list-style-type: none"> – TRICK、SPEC、20世紀少年、モテキ、金田一少年の事件簿 	映像配信等のマルチプラットフォーム <ul style="list-style-type: none"> ● 音楽・映像コンテンツの企画・制作・配信 ● クリエイターの育成支援 等
代表者	長坂信人(代表取締役社長)	スワーツ・アレンクラーク(代表取締役社長)
出資比率	7.7%	20.0%

* 投資予定を含む

P/L

コンサルティング

- 前期程度

ベンチャー投資育成

- 保険事業セグメント
 - 成長率 20%程度
- その他セグメント
 - リバリュー 成長率 100%程度
 - TGC 拡大への仕込み
- 営業投資事業セグメント
 - 国内: 2社IPO済み
(3社目IPO予定)
 - アジア: 投資フェーズ

B/S

ネット・キャッシュ・ポジションはプラス維持

- 有利子負債はなし
- 資本調達の予定なし

上期決算概況

各事業の状況

(参考)会社概要



株式会社ドリームインキュベータ 概要

会社概要

事業内容: コンサルティング
ベンチャー投資育成

設立: 2000年6月(活動開始)
2002年5月 東証マザーズ上場
2005年9月 東証一部昇格

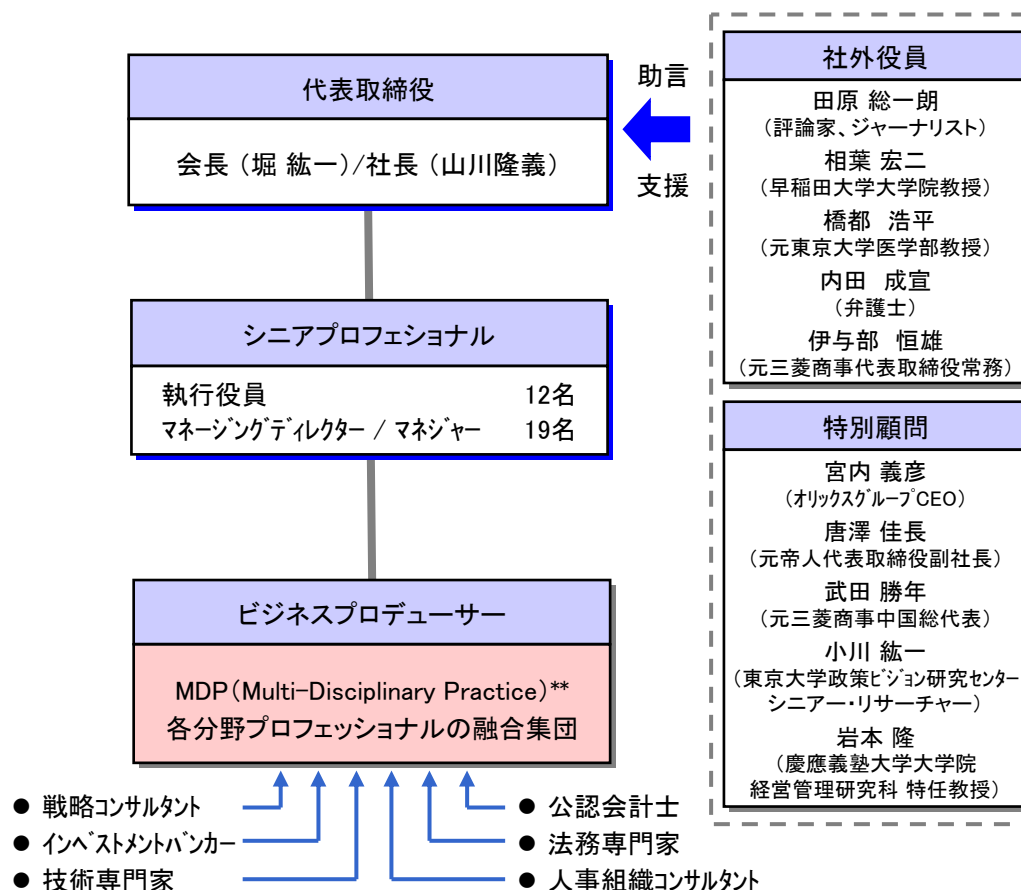
代表: 代表取締役会長 堀 紘一
代表取締役社長 山川 隆義

人員: 275名*(連結役職員数)

純資産: 107億円

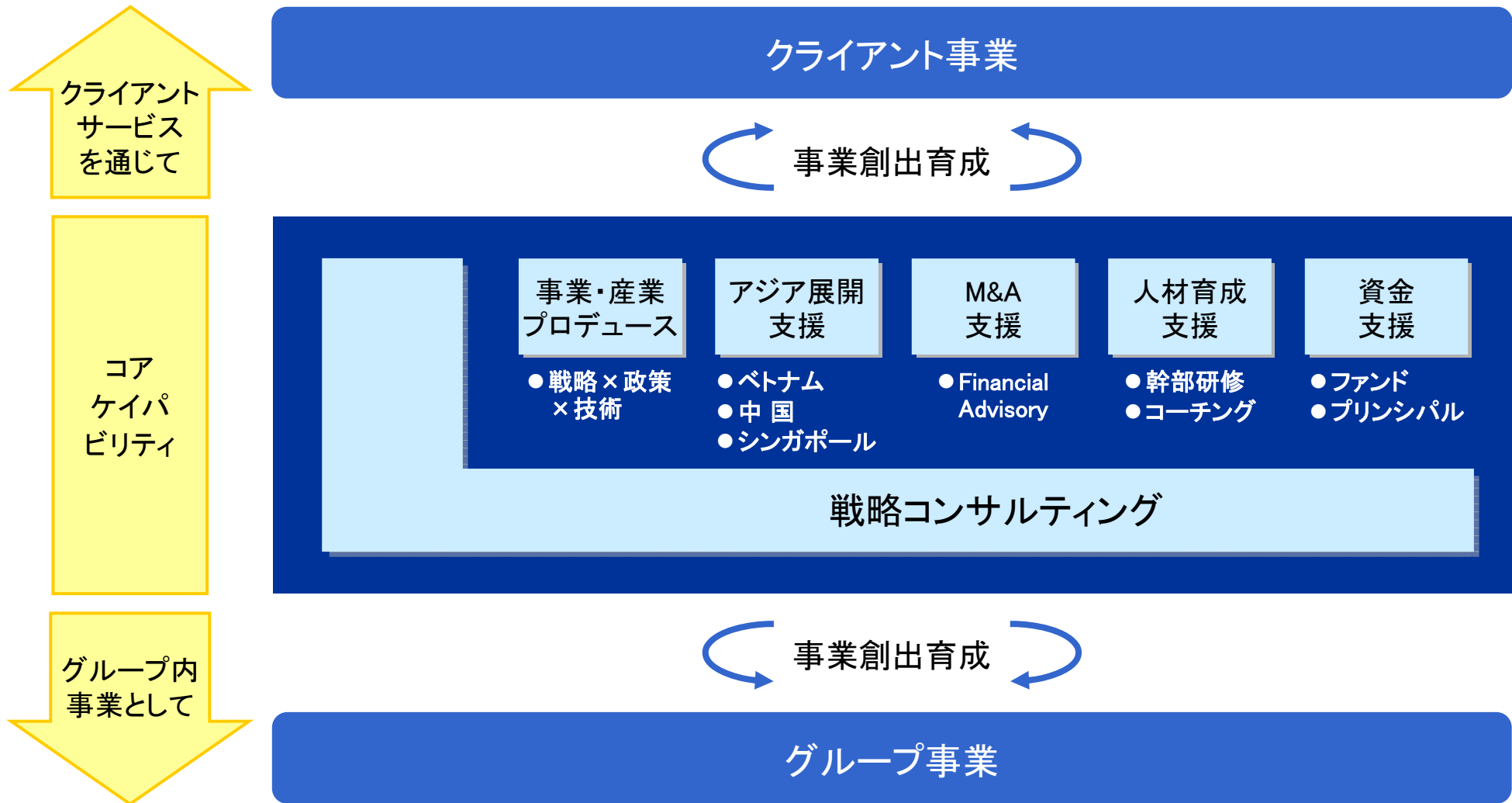
海外拠点: ベトナム(ホーチミン)
中国(上海)
シンガポール

組織体制



* 2013年9月末現在
** 各分野プロフェッショナルの融合集団

DIとは: “The Business Producing Company”



事業構造と報告セグメント

コンサルティング



ベンチャー投資育成

- 戦略コンサルティング
- 事業・産業プロデュース
- アジア展開支援
- M&Aアドバイザー
- リーダー人材育成

コンサルティング事業
セグメント

事業投資

営業投資



ReVALUE

TOKYO
GIRLS
COLLECTION
by girlscollector.com

Fenollosa

- 直接投資
- ファンド運営

保険事業
セグメント

その他
セグメント

営業投資事業
セグメント

ベンチャー投資育成の内訳

事業投資

営業投資

取組形態

グループ事業として経営

- 既存事業へのマジョリティ投資
- ジョイントベンチャー設立
- ゼロから立ち上げ

ハンズオンベンチャーキャピタル型

- ビジネスモデル発掘
- 経営チーム組成
- 投資・育成

収益

連結利益

株式売却(キャピタルゲイン)

対象事業

アイペット(保険)
 リバリュー(リバースサプライチェーン)
 日本知財ファンド(TGC*)
 フェノロッサ(映像コンテンツ)

直接投資
 ファンド運営

* 東京ガールズコレクション

グループ会社 概要



会社名： 株式会社リバリュー

主な事業： 返品商品・余剰在庫の流動化サービス
返品物流センター業務委託

設立： 2010年7月

代表者： 代表取締役会長 山川 隆義
代表取締役社長 岩堀 克英

人員： 19名*

資本金： 2.0億円

出資比率： 100%

拠点： 本社) 東京都千代田区
営業所) 東京都板橋区
物流センター) 埼玉県入間郡
テクニカルセンター) 埼玉県飯能市

会社名： アイペット 損害保険株式会社

主な事業： ペット医療向け保険事業
(業界第2位)

設立： 2004年5月

代表者： 代表取締役 安田 正
(DIから取締役 2名派遣)

人員： 144名*

資本金： 30.6億円

出資比率： 91.55%(議決権ベース)

拠点： 本社) 東京都港区
営業所) 東京、名古屋、大阪、
札幌、福岡、青森

* 2013年9月末現在

グループ会社 概要



会社名： 日本知財ファンド1号
投資事業有限責任組合

主な事業： 東京ガールズコレクション等
知的財産権等への投資業

組 成： 2012年 2月

出資金： 5.0億円

出資比率： 60%

会社名： 株式会社フェノロッサ

主な事業： コンテンツマネジメント
広告企画・制作・代理店業
ビジネスコンサルティング 等

設 立： 2013年 7月

代表者： 代表取締役社長 西 茂弘

資本金： 1,000万円

出資比率： 20%

海外現地法人 概要

ベトナムオフィス
(Dream Incubator Vietnam Joint
Stock Company)

中国オフィス
(得爰(上海)企业管理咨询有限公司)

シンガポールオフィス
(Dream Incubator Singapore
Pte. Ltd.)

設立/所在	2007年11月/ホーチミン市	2010年12月/上海市	2011年8月/シンガポール
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● ベトナム現地企業に対する投資/インキュベーション ● 日系企業の進出コンサルティング及び実行支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国に対する日系企業の進出戦略コンサルティング及び実行支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● ASEAN、インド、オセアニアに対する日系企業の進出戦略コンサルティング及び実行支援
現地人員	<p>日本人 2名</p> <ul style="list-style-type: none"> - 細野 恭平 (執行役員) - 田代 雅明 (マネジャー) <p>現地スタッフ 10名</p>	<p>日本人 2名</p> <ul style="list-style-type: none"> - 石川 雅仁 (執行役員 兼 DI中国 董事 兼 総経理) - 板谷 俊輔 (高級創業経理) <p>現地スタッフ 6名</p>	<p>日本人 2名</p> <ul style="list-style-type: none"> - 松田 励 (DIシンガポール社長) - 中村 玲奈 <p>現地スタッフ 3名</p>
主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>DIアジア産業ファンド(DIAIF)</u>の運用 <ul style="list-style-type: none"> - 2010年6月ローンチ、50億円 ● <u>インタム企業A社</u>: 東南アジアにおける新規事業 開発計画策定支援 ● <u>大手商社</u>: アジア拠点戦略策定 ● <u>政府系機関</u>: 現地アパレル産業の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>大手商社</u>: 環境分野に関する事業戦略及び実行支援 ● <u>大手電機</u>: インフラ分野に関する技術導入戦略及び実行支援 ● <u>インタム企業A社</u>: 中国戦略、生産戦略、新規ビジネス機会発掘 ● <u>インタム企業B社</u>: 業界構造分析、現地買収企業に対するPMI支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>金融機関</u>: 環境分野に関する事業戦略及び実行支援 ● <u>PEファンド</u>: 店舗事業者のビジネスデューデリジェンス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● ベトナムで唯一の日系戦略コンサルティング ● ベトナム企業(投資先)とのネットワークも豊富 <ul style="list-style-type: none"> - 消費財、食品、医薬品などのセクター中心 ● 日系企業と現地企業とのアライアンスも支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本/中国の政策連携が可能 ● 中国国営企業、省庁、ベンチャーキャピタルとの連携 <ul style="list-style-type: none"> - 通用技術集団、レジェンドキャピタル (Legend Group) 等 	<ul style="list-style-type: none"> ● シンガポールを基点として幅広い地域でのプロジェクト展開が可能 ● シンガポール、インドネシアにおける豊富な人的ネットワークを保有 ● 日系企業による現地企業買収も支援